

災害医療現場最前線

ーリハビリ職種に何ができるかー

今、福井県で大規模な災害が起きたら…リハビリ職として、誰とどのような連携をとり、どのような支援が行えるでしょうか。日本各地で大規模災害が発生する中、県内における“災害リハビリテーション支援体制”の確立が急務となっております。このたび、福井県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会合同の災害対策委員会を発足する運びとなりました。その第一歩として、災害医療ならびに災害支援について広く知っていただきたく、本研修会を企画いたしました。リハビリ職種として、「まずは意識を高める」機会になればと願っております。各圏域から、多数のご参加をお待ちしております。

日時

8月5日(日) 9:00~12:10 8:30~受付

プログラム

【第1部】講演 9:00~10:30

「災害医療ネットワークの発展～災害医療対策本部の歴史～」

講師:山村 修 先生

(福井大学医学部医学科地域医療推進講座 講師)

【第2部】シンポジウム 10:40~12:10

「被災地支援におけるリハビリ職種の役割を考える」

1.地域福祉活動から見た災害支援の課題とこれから

発表:小柏博英氏(福井市社会福祉協議会)

2.災害支援に関わる関連団体

発表:小島育子氏(災害対策委員 言語聴覚士)

3.熊本地震における災害リハビリテーション支援の経験

発表:櫻井美穂氏(災害対策委員 作業療法士)

4.災害支援における多職種連携

発表:北出一平氏(災害対策委員 理学療法士)

西田拓司氏(災害対策委員 理学療法士)

対象

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士ならびに、医療・福祉関連職種の方

会場

福井大学医学部附属病院 臨床教育研修センター2階 白扇会ホール
(福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3)

参加費

500円

申込み
問い合わせ

件名に「災害対策研修会申込み又は問い合わせ」と明記の上、所属、職種、氏名を添えて、メールにてお知らせ下さい。メールアドレス:sg_taisaku99@yahoo.co.jp

*7月29日(日)×切とさせていただきます。

講師紹介

山村 修 先生 福井大学医学部医学科地域医療推進講座 講師

災害医療コーディネーターとして活躍。各県で発生した大規模災害において、医療支援を多数経験。これまでに震災・災害関連のシンポジウムや学会において、災害関連疾患や被災住民に対する検診、避難所における他職種チーム間連携等について、多数発表。

【関連論文】

・被災地検診活動から得られたヒラメ静脈拡張の関連要因について.医学検査 VOL.65(NO.1) 25-31 2016年

・東日本大震災における南三陸町・登米市避難所の深部静脈血栓症の検出率と危険因子の検討 -下肢外傷は

災害時血栓の独立した危険因子である-. 神経超音波医学 vol.29(no.2) 104-107 2016年

など、他多数。

備考

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の方は生涯教育ポイント付与があります。